

## 国土利用計画に向けた地域イノベーション・プロジェクト 2016

### ー日本とインドの国際技術交流ー

主催 財団法人 脳神経疾患研究所

協力 NPO 未来アジア技術フォーラム<sup>(注1)</sup>

ノーベル・サステナビリティ財団 (NSF)

インド太陽エネルギー協会 (SESI)

NPO 健康寿命を伸ばす会 (SPHLE)

マイケル・ノーベル研究室<sup>(注2)</sup>

#### プログラム

- 14:00～14:30 開会挨拶  
財団法人 脳神経疾患研究所理事長 渡辺一夫博士
- 14:30～14:35 マイケル・ノーベル博士の紹介  
NPO 未来アジア技術フォーラム副会長 国友享二氏
- 14:35～14:55 1. 基調講演  
■ 「再生可能エネルギーの現在と将来」  
ノーベル・サステナビリティ財団会長 マイケル・ノーベル博士
- 14:55～15:05 2. インド国の新エネルギー戦略  
■ 「Make in India による 100GW 導入に向けて」  
インド太陽エネルギー協会会長 ラジンダー・クマール・カウラ氏
- 15:05～15:15 3. インドMP州<sup>(注3)</sup> ジャバルプール市<sup>(注4)</sup> のスマート化  
■ 「MP州ジャバルプール市の大学活動」  
MP州 アドバイタ建設 取締役  
AP州 首相顧問 クエム チャンド ディモール氏
- 15:15～15:30 4. 福島県地域イノベーションの取り組み  
■ 「地域イノベーション戦略」郡山モデルと健院 L-cub について  
日本大学工学部 教授、次世代工学学術研究センター長  
医学部脳神経外科教授 (兼担) 酒谷 薫博士
- 15:30～15:45 5. まとめ  
■ 福島とインドMP州との連携に向けて
- 15:45～16:15 6. 合唱  
■ ワールド ゴスペル キャンプ

(注1) NPO 未来アジア技術フォーラムは元東京工業大学教授を中心に運営する「多分野の最新大学技術の国際技術移転」研究会 (英語名: Technology Forum for the Future Asia、略称「TeFFA」)。

(注2) マイケル・ノーベル研究室は、大阪市大・複合先端研究機構にある研究室です。バイオ技術やサステナビリティに貢献できる新技術の研究開発を強化するために設置した。

(注3) マディア・プラデーシュ州 (Madhya Pradesh) は、[インド](#)の中央部にある[州](#)の一つ。州都は[ボパール](#)。人口は 60,385,118 人 (2001 年)。面積は [308,144km<sup>2</sup>](#)、インドの州では現在 2 番目の規模である。

(注4) ジャバルプール市 (Jabalpur City) は、[インド](#)中部、[マディヤ・プラデーシュ州](#)の中央にある[都市](#)。[ジャバルプール県](#)の県都。面積 10,160 平方 km、人口は 1,268,848 人 (2011 年)